

2025年12月9日

特別支援教育充実セミナー(北海道教育委員会)
発達支援関係職員実践研修(北海道保健福祉部)



気になるあの子を みんなでサポート



力を合わせて 島で育つこどもたちに 切れ目のない支援を

奥尻町 教育委員会・くらし安心課

本日のプログラム



1. 気になるあの子のサポート体制

2. 気になるあの子のサポートの実際

～幼稚園・小学校・出生～高校・島留学生のケースを通して～

3. 気になるあの子のサポートをそれぞれの視点から

～学校教育係・子ども支援係・福祉介護係・保健指導係～

4. 気になるあの子をみんなでサポートのこれから

1. 気になるあの子のサポート体制

人口 2,101人

(2025年10月31日現在)



年間出生数 8人

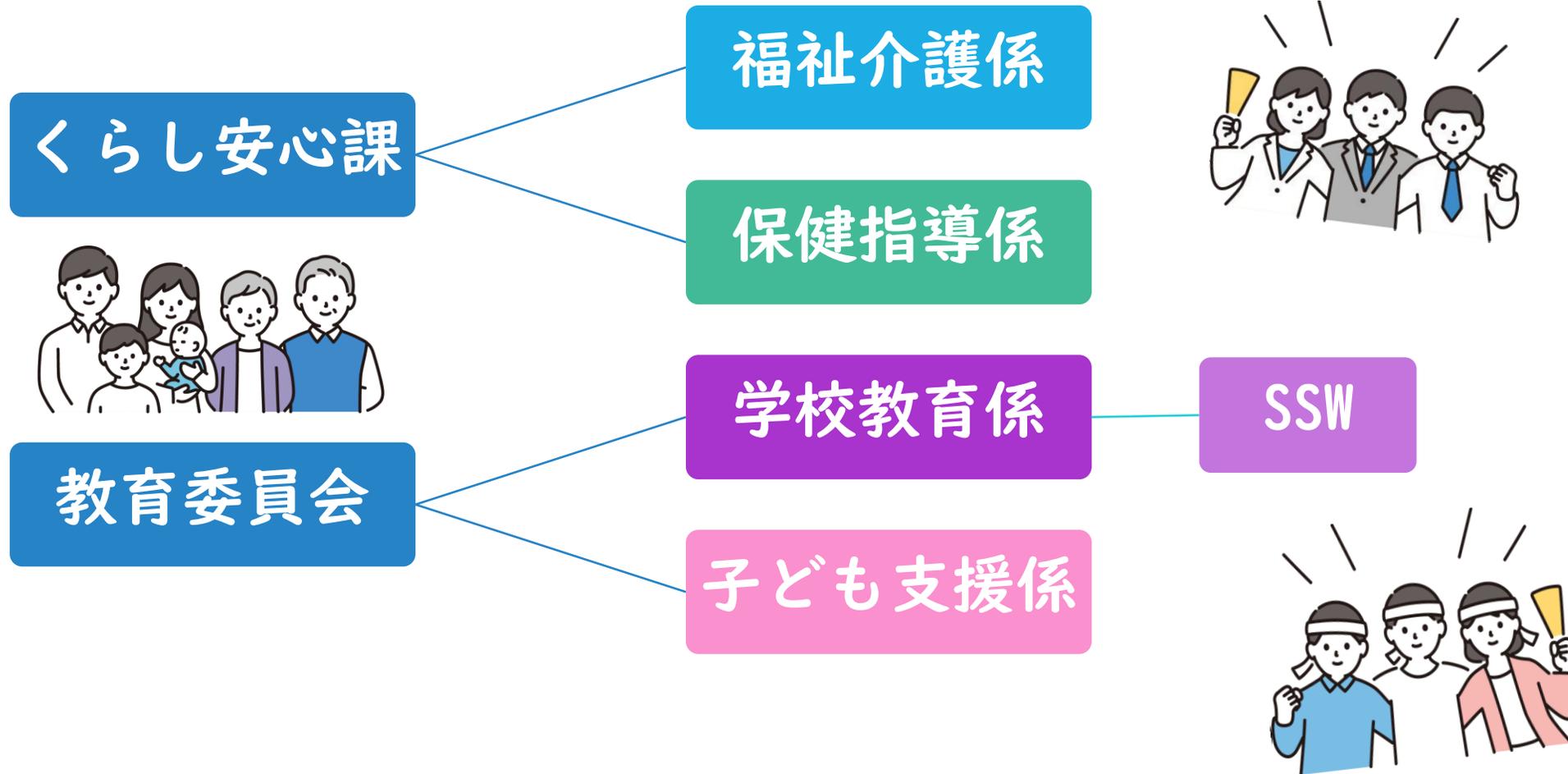
(2024年 前年比±0)

園児・児童・生徒数

		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
幼稚園	奥尻幼稚園	0	6	4				18
	青苗幼稚園	2	3	3				
小学校	奥尻小学校	6	【1】9	4	8	6	【4】14	65
	青苗小学校	2	【1】2	4	3	7	1	
中学校	奥尻中学校	【2】9	12	【1】12				33
高等学校	奥尻高等学校(町立)	18	16	13				47
	(島留学生)	(14)	(9)	(8)				(31)
	(島内生)	(4)	(7)	(5)				(16)

※ 【 】 うち特別支援児童生徒数

1. 気になるあの子のサポート体制



2. 気になるあの子のサポートの実際

福祉介護係

保健指導係

子ども支援係

学校教育係

SSW

妊婦支援

-乳幼児健診-
5歳児健診

スクリーニング
検査

SSW・子ども支援係
幼稚園 情報共有

幼稚園巡回

幼稚園相談

おやおや
サポート

児童相談所
連携

ケース会議

家庭訪問

記録共有
システム

函館児童相談所

幼稚園



発達・お家の様子が気になる
幼稚園児 Aくん

2. 気になるあの子のサポートの実際

福祉介護係

保健指導係

子ども支援係

学校教育係

SSW

2歳児相談

2歳児相談

保護者相談
(生活相談)

発達支援センター
げんきっこくらぶ
(本人・保護者支援)

こどもっくる

保護者相談
(発達相談)

発達支援事業

保護者相談
(子育て相談)

登校プラン
アドバイス



精神保健
福祉手帳

自立支援医療
(精神通院)

SSW・子ども支援係
学校 情報共有

障がい者年金

不登校の
状況確認

特別支援教育
連絡協議会

おしゃべり
大作戦

ケース会議

小学校

発達・お家の様子が気になる・不登校
小学生 Bくん

2. 気になるあの子のサポートの実際

福祉介護係

保健指導係

子ども支援係

学校教育係

SSW

乳幼児健診

発達支援事業

保護者相談

発達支援センター
げんきっこくらぶ

ケース会議

教職員研修

医療機関

医療機関連携

あおいそら

機関連携
(あおいそら)



巡回児童相談

療育手帳

パートナー
ティーチャー
派遣事業

SSW・子ども支援係
学校 情報共有

教職員相談

幼稚園

小学校

中学校

高校

高校
特別支援員会

おしゃべり大作戦
教育相談

特別支援学級に在籍後 普通高校に進学
生まれてから現在まで支援が続く
高校生 Cさん

2. 気になるあの子のサポートの実際

福祉介護係

保健指導係

子ども支援係

学校教育係

SSW

要対協

児童相談所
連携

SSW・子ども支援係
学校 情報共有

寮担当係
ハウスマスター
情報共有

要対協
出席

保護者相談

医療相談アプリ

おしゃべり
大作戦

教育相談

教職員相談

高校

松風寮

ケース会議

SSWと情報共有

島おや

ハウスマスター



奥尻高校 島留学生

3. 気になるあの子のサポートをそれぞれの視点から

福祉介護係

事業名	内容
巡回児童相談	<ul style="list-style-type: none">・ 函館児童相談所が年1回島内で相談を行う。
こども家庭センター	<ul style="list-style-type: none">・ 福祉分野の相談支援・ 要保護児童対策地域協議会関係 (虐待対応、代表者会議、ケース検討会議)
障害者手帳 身体・知的・精神	<ul style="list-style-type: none">・ 申請受付
福祉サービス 障害児・者	<ul style="list-style-type: none">・ 利用相談・ 申請受付等
自立支援医療 精神通院 更生・育成医療	<ul style="list-style-type: none">・ 申請受付

3. 気になるあの子のサポートをそれぞれの視点から

福祉介護係

事業名	内容
地域生活支援事業	<ul style="list-style-type: none">・ 申請受付・ 利用料助成
生活保護	<ul style="list-style-type: none">・ 利用相談・ 申請受付
民生委員児童委員協議会	<ul style="list-style-type: none">・ 2ヶ月に一度定例会議
広域入所	<ul style="list-style-type: none">・ 里帰り出産等による利用。
各所連携	<ul style="list-style-type: none">・ 各部署との連携・ ケース会議への出席

3. 気になるあの子のサポートをそれぞれの視点から

福祉介護係



スムーズな連携の
良いところ

- 教育委員会が学校との間に入ることによって連携がスムーズになった。
- 療育手帳や巡回児童相談が必要な児童については子ども支援係からの情報提供により支援につなげることができるようになった。

3. 気になるあの子のサポートをそれぞれの視点から

保健指導係

事業名	内容
子ども家庭センター (母子保健機能)	<p>【妊娠～出産～育児に関する相談助言、保健指導】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 母子手帳交付時の面談・ ハイリスク妊婦への個別支援 … 必要に応じてサポートプランの策定・ 新生児訪問・産婦訪問・産後ケア事業・ 乳幼児健診・ 医療相談アプリの提供(専門医師による医療相談)
関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none">・ 子ども支援係との連携(乳幼児健診にかかる連携、専門支援事業)・ 福祉介護係、教育委員会との情報共有・ 要対協、ケース会議出席・ 産科医療機関、江差保健所との連携(母子連絡システムの活用)・ 各市町村の母子保健部署との連携・ 各種研修、会議への参加

3. 気になるあの子のサポートをそれぞれの視点から

保健指導係

事業名	内容
経済的支援	<ul style="list-style-type: none">・ 妊婦のための支援給付(10万円)/乳児栄養強化給付事業(3万円)・ 妊産婦健診受診券等の発行・ 妊婦安心出産支援事業(交通費・宿泊費の助成)・ 不妊治療費等助成事業(治療費・交通費・宿泊費の助成)
予防接種	<ul style="list-style-type: none">・ 定期予防接種の予約受付～実施
健康教育	<ul style="list-style-type: none">・ 各学校の要望に応じて性教育の実施・ デリバリーパパママ学級

3. 気になるあの子のサポートをそれぞれの視点から

保健指導係



スムーズな連携の
良いところ

- 児童福祉分野の調整役(社会福祉士)がいることで育見支援の幅や連携がスムーズになった。
- 子ども支援係と健診前後のカンファレンスを行うことで多角的な視点で母子を把握し、健診当日の保健指導を行うことができている。

3. 気になるあの子のサポートをそれぞれの視点から

学校教育係

事業名	内容
特別支援学級開設に係る動き	<ul style="list-style-type: none">・ 奥尻町特別支援教育連絡協議会の開催（年3回） ↑ 奥尻町における教育支援委員会・ スクリーニング検査・ 必要に応じた発達検査の実施・ 学級開設時の保護者面談
SSW (スクールソーシャルワーカー)	<ul style="list-style-type: none">・ 各校特別支援教育委員会への出席・ SSW主催ケース会議・ SSW（シームレスサポートフォーわらしゃんど）・ 幼小架け橋プログラム・ おしゃべり大作戦

3. 気になるあの子のサポートをそれぞれの視点から

学校教育係

事業名	内容
関係機関による学校支援	<ul style="list-style-type: none">・パートナーティーチャー派遣・教育局特別支援教育スーパーバイザー派遣・檜山管内専門家チームへの派遣・オンラインスクールカウンセリング・特別支援教育に係る研修会の開催
特別支援教育関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none">・奥尻町特別支援学級研究会との連携・北海道教育大学函館校との連携
関係機関との連携・情報共有	<ul style="list-style-type: none">・くらし安心課との情報共有・学校との情報共有・教育局との情報共有・要対協、ケース会議出席

3. 気になるあの子のサポートをそれぞれの視点から

学校教育係



スムーズな連携の
良いところ

- 子ども支援係及びSSWが3年前から教育委員会に配属されたことにより、より広く深く事案に係る連携を行うことができるようになった。
- SSWが軸となり学校と関係各所をつなぐことにより、子どもたちにとって一番よい対応を協議・実行できるようになった。
- 学校、教育委員会、福祉部局がつながることにより、今まで学校だけで考えて対応していた事案について、役割分担して取り組むことができ学校の負担感が減った。

3. 気になるあの子のサポートをそれぞれの視点から

子ども支援係

事業名	内容
専門支援事業	<ul style="list-style-type: none">・ 6月石川診療所・ 6月(社)麦の子会 金澤心理士・ 10月道立施設コトモックル 町内にて上記機関による発達検査や保護者及び関係機関への助言を実施している。
町外機関相談支援	<ul style="list-style-type: none">・ あおいそら利用 (機関及び保護者相談)
関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none">・ 各幼小中高との連携 → ケース会議や訪問支援等・ 暮らし安心課との連携 → 必要に応じて見相やすてっぷなどの外部機関と繋いでもらう。

3. 気になるあの子のサポートをそれぞれの視点から

子ども支援係

事業名	内容
乳幼児健診	<ul style="list-style-type: none">・計測などの補助を通し乳幼児の実態把握・保健指導から発達相談へ繋いでもらい支援事業活用への流れとなっている。
課内連携	<ul style="list-style-type: none">・学校教育係及びSSWと常時情報共有することで、支援体制が整えられている。・必要に応じて家庭支援や学校支援等

3. 気になるあの子のサポートをそれぞれの視点から

子ども支援係



スムーズな連携の
良いところ

- 連携により役割分担ができ支援の幅が広がった。
- 経過観察中だったケースが支援に繋がる件数が増えた。
- 連携により情報共有の機会が増えることで支援できるケースも増え、支援の手が広がった。

4. 気になるあの子をみんなでサポートのこれから

福祉介護係

こども家庭センターとしての
機能拡充と役割の周知を
すすめていきたい



教育委員会

情報共有後の各所の対応の結果を
よりスムーズに再共有していきたい

保健指導係

健診の経過で発達が気になる子のうち
専門支援事業につなぐことが難しいケースの
その後のフォローを関係者と連携して
強化していきたい

子ども支援係

情報共有で終わってしまい、具体的な
支援が進まないケースのフォローを
関係者と連携して強化していきたい

社会資源が少ない町の中での
役割分担の在り方を協議していきたい